

「4K・8K放送普及促進セミナー」を富山市で開催

～ 放送関係者ら約60名参加 ～



【総務省 久恒放送技術課長の講演】

北陸情報通信協議会は、10月25日(火)、富山県民会館において、北陸総合通信局との共催により、4K・8K放送普及促進セミナーを開催し、放送関係者やICT関連企業などから約60名の参加がありました。

セミナーでは、総務省の久恒放送技術課長から4K・8K放送に関する最新動向を、NHK放送技術研究所の土田上級研究員からスーパーハイビジョン放送に向けた伝送技術の開発について、8Kの地上波伝送実験を中心に講演がありました。

また、ケーブルテレビ富山 番組制作部の小泉課長代理から第42回日本ケーブルテレビ大賞番組アワード4K部門4K技術賞受賞作品の制作事例紹介がありました。

【概要】

・主催者挨拶

総務省北陸総合通信局長 吉武 久氏

・講演1「4K・8K放送の最新動向」

講師：総務省情報流通行政局 放送技術課長 久恒 達宏氏

・講演2「事例紹介“水のふるさとに生きる～富山の四季～”」

(第42回日本ケーブルテレビ大賞番組アワード4K部門4K技術賞受賞作品)

講師：株式会社ケーブルテレビ富山 番組制作部課長代理 小泉 光瑠氏

・講演3「スーパーハイビジョン放送に向けた伝送技術の開発について」

～8Kの地上波伝送実験を中心に～

講師：NHK放送技術研究所 伝送システム研究部 上級研究員 土田 健一氏



【富山ケーブルテレビ 小泉課長代理からの事例紹介】